

news

1

七尾

そらっ!と〜ぶトンチンカン
2006を開催

「ぼくとわたしの金メダル」が勢揃い

7月17日(海の日)、東部商店街振興会(トンチンカン共和国)は、「そらっ!と〜ぶトンチンカン2006」をテーマに七尾港まつり協賛事業を実施した。当日はあいにくの雨のため、旧ジャスコ跡地で行われる予定であった、ちびっこ広場やフリーマーケットは残念ながら中止となったが、今年で18回目となる図画コンクールの表彰式とビンゴ大会は会場を相生町の浄泉寺に移して行われた。

最初にトンチンカン共和国の森 孝裕国王が開会を宣言し、武元七尾市長、向田七尾商工会議所専務理事がそれぞれ挨拶した。表彰式には、多くの親子連れが参加し賞状・記念品が授与され、ビンゴ大会で



森 孝裕国王の開会宣言

は、1等の純金メダル当選者をはじめ、多くの参加者が歓声を上げていた。

今年の図画コンクールは、トリノオリンピックでの荒川静香さんの金メダル、ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)での日本優勝などスポーツの金メダルに湧いたことになみ、「ぼくとわたしの金メダル」をテーマに七尾市、中能登町の幼稚園・保育園児を対象に応募があった団体35、個人605の作品を展示した。子供達が思い思いに描いた絵が飾られた商店街は終日賑わっていた。

七尾商店街連合会



おめでとう!トンチンカン大賞



色とりどりの絵が飾られた商店街



多くの親子連れが集まった浄泉寺

news

2

小松
第31回どんどんまつり

～市民総参加で駅前がど〜んと熱い、ひと、ひと、ひと～

商店街では、工芸品、手芸品、生鮮品、おぼろ昆布削りの実演販売など趣向をこらした商店会の匠市が開かれる。中央通りゾーン、三日市商店街ゾーン、八日市商店街ゾーンそれぞれが趣向をこらした屋台などが並びます。JR小松駅前では、フリーマーケットやどんどんマーケット、模擬店、が所狭しと並びます。駅前カーニバルゾーンで、園児の遊戯、演奏パレード、企業・各種団体のカーニバルをはじめYOSAKOIソーランが会場を盛り上げます。

日時 平成18年10月8日(日) 午前10時から
場所 小松中央通り・三日市・八日市商店街、JR小松駅一帯

商店街で

ちょっと地味ですが、お店の前で立ち止まってみませんか。店々の前にミニ「瓦版」があり、日々のお買い得情報やご案内などをお伝えしています。

「声を出すあいさつの街 日和座」の旗が心地よく、街行く人に語りかけています。まちなかリサイクルもおこなっており、まち・ひとにやさしいを演出しています。



お買い得情報満載



リサイクルでポイント

明るい話題から。最近の新聞でみました。
駅前には賑わい創出・中心街の定住人口に期待。

- ・小松レンガ造りでオープンカフェ 3/25から5/28土・日・祝試み(17.2.19)
- ・駅前高架下にライブハウス(市民交流施設)(17.5.3)
- ・街の小さな美術館(三日市空き店舗利用)(小松市立高芸術コースOB展覧会)(17.5.9)
- ・小松まちづくり計画策定(17.12.2)
- ・三日市商店街で人前結婚式(キャンドルナイトウェディング)(18.6.2)
- ・小松駅前にマンション(10階建・63戸 11月着工)(18.8.17)

news

3

金沢玉川町通り商店街で
一直線まつり

～若手・おかみさんたちの協働のたまもの 集客に様々な工夫が～

日時 平成18年10月29日(日)
午前9時30分から午後3時まで
場所 金沢玉川町通り商店街・玉川こども図書館
催し

移動販売車(7台)による屋台村(たこ焼き・西洋総菜・野菜クレープ・ホットドック・アイスクリーム・ラップサンド・カフェなど)やおかみさん会によるブーケ・リースの手作りの品や各お店で工夫を凝らした手作りの品の販売のほか産直とれたて秋野菜の販売をおこないます。マジシャンがお店を順番にまわってマジックショーをおこなうなど盛りだくさんのイベントで参加者を楽しませるほか子どもたちによる銚子和太鼓がイベントを一層盛り上げます。

今年は抽選会に代えて「プレミアムチケット」にビンゴカード引換券をつけたり、また、綿菓子もプレゼントされます。子ども縁日として1回50円のところ2回50円のくじ引きを用意するなど、様々な工夫を凝らしています。

玉川こども図書館(仮称)との連携

ジュニアかなざわ検定関連資料の展示コーナーのほか大型かみしばい、ミニコンサート、ゲーム、手品、お楽しみ会が商店街のイベントにあわせおこなわれます。図書館は、商店街の南端、日本たばこ産業の建物の改装により平成19年にオープン予定。専売局の「大時計復活の運動」もおこなわれており、大型集客施設として、またまちなか活性化のシンボルとして期待されています。

商店街から

毎月第1日曜日は、商店街の清掃デーです。終了後のひとやすみの時間は、みんなイベントのこと、お店のこと、……などなど話しています。お店を閉めている方々の協力により「一直線まつり」ポスター(ひと工夫あり)がお店の前面一杯にはることができPRに一役買っています。これからもどんどんこの輪を拡げていきたい。

TOPIC 1 11回目を迎えた山代大田楽

1996年、山代温泉開湯1300年祭を契機に温泉街の活性化を図るため、当地の温泉街の青年達や観光協会の働きにより始まった「山代大田楽」は、今年で11回目を迎えました。

「大田楽」とは故 野村万之丞氏（狂言師）の演出により中世に流行した謎の芸能「田楽」で、日本各地の芸能や音楽を取り込み現世によみがえらせた「お祭り」です。当初の演舞は20数名の地元の若者と全国各地からの応援による100数十名での構成でしたが、現在では全く逆になりほとんどが地元の若者による演舞となり、本当の意味で山代温泉の「祭り」になりました。

躍動感あふれるリズムと踊り、華やかで奇抜な衣裳、神秘的な笛の音と松明や篝火の炎が温泉中心街の特設舞台上に繰り広げられ、その規模は年々大きくなり、温泉街に新しい活力を与えています。

山代温泉商店連盟
会長 上出 栄一



服部神社

TOPIC 3 七尾駅前リボン通り夏祭り



大正琴の演奏



七夕まつり写真大会

七尾駅前リボン通り商店街では、7月1日（土）に第113回リボンバザールと第38回七夕まつり写真大会を行いました。

地元のとれたて新鮮野菜や漬物、ジャムなどが所狭しと並べられたほか、商店街の役員やボランティアの方々による白山麓河内村特産かけそば、焼そばを販売しました。ふれあいリボン館で大正琴を講習している亀山社中総勢20名による演奏で花を添えました。

リボン通りには、高さ8～10mの竹27本に七夕の吹流し、たんざくを飾り、初夏の彩りを添えたほか、幼児・小学生を対象に写真大会を行いました。梅雨空のもと、子供達は一生懸命絵を描いていました。午後からは美術の先生による審査があり優秀作品の表彰がありました。盛りだくさんの賞に子供達は大喜びです。毎年超人気の大会です。

当日は、能登の中核都市「七尾の顔」として七尾駅前第二地区の再開発ビル「ミナ・クル」（平成11年に研究会発足）がオープンし、終日商店街界隈は来街者であふれていました。

「ミナ・クル」と商店街の回遊性に賑わいを求めて努力していきたいと思えます。七尾駅前通り商店街振興組合 理事長 大岩利康



子育て支援施設

中央図書館

TOPIC 4 金沢・片町 「継続は、美化なり、」



青年部の皆さん

「金沢はゴミ一つ落ちていないきれいな街ですね」と、よく来街者から言われます。

北陸随一の繁華街をかかえる片町もその美しい街の一員として、組合青年部による清掃活動を毎月日曜の早朝に実践してきました。この清掃活動は約20年前から行なわれており、去年の7月には節目の200回を迎えました。青年部員の店主をはじめ、ビルテナントのスタッフやママさん、銀行など多くの方の参加をいただき、現在ではまちの良さ風習となっております。目に余る大きな粗大ゴミから、街路樹わきの小さなタバコの吸殻まで、こつこつと無心に收拾して、街に清々しい朝を迎えられます。

将来のビジョンとしては、このクリーン活動と併行して、エコ運動への展開を視野に入れ、美しい景観を保ち環境に対する意識を高めていきたいと期待しています。屋上緑化やポイ捨てに対するメッセージの投下、結束力向上のための統一したユニフォーム作成、エコ募金、etc...。企業の社会的責任への感心が高まる潮流の中で、商店街としても訪れる人々が気持ち良く歩いてもらえるよう、楽しく努力してまいります。「徳」を積んで「心」豊かに・・・キモチもクリーンになりますね。

片町商店街振興組合 事務局長 橋本 亜矢子



きれいな街・・・片町

協力して清掃活動

TOPIC 2 金沢・石引 納涼夏まつり

毎年恒例の石引納涼夏まつりも回を重ねて30回の節目の年となり、今回はこれまで毎回足を運んで下さった地域の皆様方に感謝の意味も込め、会場で抽選会を行いました。石引商店街でのお買物商品券や夏まつり会場販売の新鮮な果物などをお客様にプレゼントということで、抽選会の時間帯には下馬広場会場にあふれんばかりの人々で未だ蓄えてない程の賑わいを見せました。



賑わいあふれるおまつり広場

思い起こせば地元にある銀行の駐車場をお借りして始めた第1回から、青年部の人の協力でおぼけ屋敷や迷路や流しソーメンなど毎年次々と喜んでもらえるものは何かと知恵を出し合ったこと、「石引ふたば会」として婦人部が発足以来、不用品即売・野菜市・焼鳥焼イカの出演など今ではこれを自当てに人が集まる程に定着したことなど、商店街全員の協力と力の集結といっても良い夏のイベントとなりました。



大人気の抽選会



ふたば会の出店

今後も変わらず皆の協力で地域の皆様に喜んでいただける継続行事となるものと信じています。

石引商店街振興組合
理事長 平野 久史

TOPIC 5 地域に密着・元気商店街を目指す 何でも「ござれ市」金沢石引商店街にスローフード市場開く



商店街にあった食品スーパーがなくなってから、来街者の回遊性の低下が感じられるようになりました。山側幹線の開通や大型スーパーの開店などにより、商店街を通らなくても日常食品の買い物は行けます。商店街は活動を休止している火山口みたいになっているのではないだろうか。各個々の店が何か特徴あるオリジナルティーのものを作り出さないと、今までのお客様が

自然に少しずつ忘れてしまっ、そのうちに存在感がなくなってくるのではないかと不安になってきました。

商店街は地域の人たちが日々買い物交流を楽しむ、大型店にはない地域に密着したものです。石引商店街から食品スーパーがなくなって久しいですが、やっぱり商店街が元気で地域が活性化するには、新鮮食品を取り扱うお店はぜひ必要不可欠だと考えました。

そこで、5月初旬から「ござれ市」というものをやってみようと思いました。自分の体を大切にしたい人たちのために、地元の農家の方が丹精こめて作った野菜、地元で採れる季節の山菜、日本各地の自然食品など体に良いと確信した商品を販売するスローフードの市場、何でもござれの「ござれ市」を開きました。主催はござれ市の仲間たち、もちろん当店は場所の提供と運営の手伝い等に協賛店として参加しております。当店の駐車場が毎週土曜日には「ござれ市」会場になります。

家庭菜園で採れた野菜は「レンタルざる」と銘付けた、いわゆるレンタルボックス方式による販売方法を取り入れております。朝市とも考えましたが、朝市の場合まだ商店街は開いておりませんので商店街のお店が開いてからでないと回遊性がないのではと思い午前10時から午後3時までとしました。

一個、一本からの販売を心がけております。地元での収穫が出来ない時は、日本全国各地特産野菜などの旬のものをインターネットで探して提供することもしております。少々売値は高くなりますが、各県の風土が育んだ野菜を少しでも味わっていただければ幸いです。

そして、手作りの漬物、惣菜など数は多くありませんが、ござれ市に華を添えていただいております。商店街の人たちは、物売って生計を立てているというより人と人の付き合い、心のやり取りで商売をしている気がします。

本業は燃料販売及び住宅設備機器の販売をしておりますが、やっぱり畑の違う仕事は大変です。毎週、土曜日一日のことですが、あくせく奮闘しております。しかし地域のお客様にご利用していただく自然に微笑みも出てきます。地域の皆さまが商店街を利用し、人との心のふれあいの場として商店街や地域が丸となり人を惹きつける店、そして地域のコミュニティの場となる商店街になってほしいものです。



むらおこし、小川村の逸品

「おやき」に会はずも

ふたば会 山根 双美



路面電車が通る街並み

今回の全国商店街青年部指導者研修会は高知県で行われました。土佐二十四万石の地、坂本龍馬、山内一豊など多くの「人物」が生きた街です。私も昔読んだ「龍馬が行く」を思い出しながら電車を乗り継ぎました。

興味はあるものの、なかなか訪れる機会のない高知。駅に降りてみると予想とは違い、おだやかな雰囲気のある街でした。路面電車が走り、どこかに風情を残しているような。

繁華街を歩いてみると、整備されたアーケードの下に、どこにでもあるファーストフードやチェーン店よりも地元のお店が多い、しっかりと「土佐」を感じることができる町でした。はりまや橋の「日本初 木造アーケード」は圧巻です。

会場に入り、初日の研修は愛媛県松山市の事例として、「補助金に頼らない独立したまちづくり事業」の紹介、そして高知市商店街の取り組みなどを聞くことができました。

まだ軌道に乗ってはいえないものの、松山市の「商店街を運営する」という意識込みと組合単位の利害を乗り越えて一丸となって「物販」だけでなく「コミュニティ」の街を目指す取り組みには、我々には学ぶべき点も多いようです。市民からの「青年塾憲章の採択」などは羨ましくもありました。

また、高知の事例では、大型店の進出より撤退されることの影響の大きさを知ると同時に、学生と取り組む地域のイメージアップ作戦(エスコーターズ事業)を紹介してもらいました。この事業は全国に広まりつつあるということで石川県のどこかでも取り入れられるものだと思います。



熱心に関心する参加者

さて、夜はこの研修会の最大の魅力のひとつ、懇親会です。料理やお酒ももちろんですが、全国の方々との活動をざっくばらんに語り合う場です。どの地域でも、活動における人材不足や後継者不足には悩まされているようです。せつかくのネット

ワーク、この場だけではなく地元に戻ってからも活用していけるといいですね。

宴の途中で、お待ちかね「よさこい」の演舞です。

今では「YOSAKOIソーラン」が石川でもあちこちのイベントで見ることが出来ますが、本場高知の「よさこい」は「夜さ来い」という意味を持つもので、もっと風情があり、しかも初めてでも一緒に踊れる素敵なものでした。会場でも見る側の人々が次々と輪に加わり会場狭しと踊り流しています。

商店街もこんな風に買い物客を巻き込んで盛り上げられるのが理想なのでしょうね。そんなことを思いながら高知の血鉢料理に箸をのぼしていました。

二日は商店街の近代化研究会の報告です。青森商店街の「一店逸品事業」、そして春日井市の事例として「地権者の協力を得た商店街の活性化」などの報告を聞きました。確かに後継者不足で悩む商店街にとって地権者との意思の疎通は間違いなく必要なことです。先を考えて地権者と一緒になって考えていくことで地域はブランド化できるということに気づかねばならない時期なのかもしれません。

今回の研修、初めて参加したのですが、その熱気には目を覚まされませんでした。ぬるま湯の中にいられる時代ではないようです。「このままほうっておくと・・・」という言葉が随所で聞かれ、背中を押される気持ちでした。同時にいろいろな方と接して、エネルギーをいただけたこと、これが最大の収穫だったのかもかもしれません。

この決して大きくはない街から幕末のうねりが坂本龍馬によって引き起こされました。今回の研修からも新たな波が起こることを期待しますし、またその一端を担えればと思います。

武蔵商店街振興組合 太田 有彦

石川県からのお知らせ ～商業活性化施策について～

○タウンマネジメント推進事業

1 事業内容

- (1) 趣 旨 タウンマネジメント機関(TMO)等が実施するソフト事業に対して助成することにより、中心市街地における商業の活性化を図る。
- (2) 対象団体 TMO、TMOの機能を担おうとする中小企業関係団体
- (3) 対象事業(事業区分)
- ① コンセンサス形成事業
 - ② テナント・ミックス管理事業
 - ③ 広域ソフト事業
 - ④ 事業設計・調査・システム開発事業
- (4) 助成限度額 一事業当たり700万円
- (5) 助成率 10分の9以内。ただし、店舗賃借料については「店舗賃借料/月×月数(助成対象期間)×1/3」によって算出された金額の10分の9以内

2 採択基準

- (1) TMO構想に基づいて行われるものであること。
- (2) 事業実施が確実である等事業内容の熟度が高いこと。
- (3) 集客力の増加が見込まれる等中小商業活性化の効果が高いこと。

○商店街活性化調査事業

1 事業内容

- (1) 趣 旨 個店やグループが構想しているビジネスプランのマーケティング調査・試行を支援。
- (2) 対象団体 活性化モデル認定商店街及び商店街の賑わい創出を目的とする街路事業(都市ルネッサンス石川・都心軸整備事業及び街なか再生・目抜き通り整備事業)沿いの商店街
- (3) 対象事業 専門家に対する謝金・国内旅費、事業者の出張旅費、会議費、会場借料、印刷製本費、資料購入費、通信運搬費、広告宣伝費、消耗品費、借損料、雑役務費、調査等の委託費(その事業の全てを委託するものを除く。)
- (4) 助成限度額 一事業当たり50万円
- (5) 助成率 3分の1以内(別途市町も1/3負担)

2 採択基準

- (1) 調査事業終了後の事業の実現性が高く、商店街の賑わい創出につながる。

問い合わせは

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 石川県商工労働部経営支援課
商業活性化グループ
TEL 076-225-1524 FAX 076-225-1523

○商業活性化推進事業

1 事業内容

- (1) 趣 旨 商店街の組合等が実施するソフト事業に対して助成することにより、商店街の活性化を図る。
- (2) 対象団体 商店街振興組合、事業協同組合、商工会・会議所、任意団体
- (3) 対象事業(事業区分)
- ① イベント事業
 - ② 新規事業等展開支援事業
 - ③ その他地域商業活性化事業
- (4) 助成限度額 一事業当たり300万円
- (5) 助成率 4分の3以内

2 採択基準

- (1) 商業を巡る環境変化により新たな対応を迫られている等事業実施の緊急性が高いこと。
- (2) 事業実施及び助成期間終了後の事業継続が確実である等事業内容の熟度が高いこと。
- (3) 集客力の増加が見込まれる等中小商業活性化の効果が高いこと。
- (4) イベント事業においてはその内容が地域に密着したものであり、独自性が高いこと。

○商店街集客力アップ支援事業

1. 事業内容

- (1) 趣 旨 不足業種の誘致、業態転換等の商店街活性化の核となる個店の改装費を支援。
- (2) 対象団体 活性化モデル認定商店街及び商店街の賑わい創出を目的とする街路事業(都市ルネッサンス石川・都心軸整備事業及び街なか再生・目抜き通り整備事業)沿いの商店街
- (3) 対象事業 個店の内装・外装工事費(但し、解体工事費、空調・トイレ設置費は対象外)
- (4) 助成限度額 一事業当たり150万円
- (5) 助成率 4分の1以内(別途市町も1/4負担)

2 採択基準

- (1) 後に続いて繁盛店舗となり、当該商店街において集客のコア機能につながる。

上記事業の詳細は下記からでもご覧になることが出来ます
<http://www.pref.ishikawa.jp/kinyuu/syougyougi/syougyou/meneu.htm>

商店街近代化講習会のご案内

個店の活性化なくして商店街・まちの活性化はありません。「改正まちづくり三法」により高齢者にも環境にもやさしい、安全・安心で美しいコンパクトでにぎわいあふれるまちづくりを目指すことになりましたが、これは魅力ある店づくりがあってはじめて実現可能です。今回、個店の経営マネジメントの第一人者である講師によるセミナーをおこないます。今一度、「個店強化の繁盛ノウハウ」の視点からご自身のお店に目をむけてみませんか。

- 日 時 平成18年11月15日(水)午後7時から8時30分まで
- 場 所 1 Tビジネスプラザ武蔵 6F ホール(交流室)2
金沢市武蔵町14-31 電話076-224-6340
- 参加費 無料
- お申込み 後日ご案内いたします

- 演 題 個店の経営戦略～繁盛店へのストーリー～(仮題)
- 講 師 株式会社エフ・ビー・シー大阪オフィス
FBCまちづくり研究所取締役所長 出口 巴幸氏

お問い合わせ 石川県商店街振興組合連合会(担当 岡田)
電話・FAX 076-222-8779

商店街イベント・行事

商店街名	イベント名称	日時	場所	内容
金沢市	香林坊 片町 堅町 広坂 柿木島	5 TOWNS FESTA 2006 10月7日(土) 8日(日) 9日(月)	各商店街 中央公園	5商店街による共同イベント。 各商店街で様々なイベントが用意されているほか、中央公園ではストリートダンスコンテストやミュージックショーケースなどが行われる。
	片町	片町 X'mas イルミネーション 11月1日(水)～	片町商店街	街中全体をイルミネーションで彩り、幻想的な雰囲気演出する。
七尾市	中央通り	あびす祭り市 10月22日(日)	中央通り商店街	七尾の作事町を中心に豊漁と魚に感謝するあびす講まつりは、港と魚につながる七尾の食文化を語る上で、大事な伝統行事である。商店街としても、このまつりに協賛し、市の賑わいで、市民を集めると共に七尾の食文化を発信していくことを目指す。各商店の出店による市、鮮魚のさばき方実演、魚切り身提供、あびす講まつりのPR等。
	東部	お寺で学ぶ事業 10月下旬	東部商店街のお寺	お寺を会場とすることで昔ながらのコミュニティとしての場を発信し、七尾の歴史・文化に触れる機会を提供する。講習会、竹とんぼ作り、アロマハンドマッサージ、茶道体験などを実施する。
	一本杉通り	秋の大市まつり 11月3日(金)	一本杉通り・川淵通り	光徳寺の報恩講の門前市がルーツといわれる秋の大市は文化の日の風物詩として親しまれている。門前市の雰囲気復活するとともに商店街の賑わい創出を目指す。
白山市	千代尼通り	第11回松任獅子まつり 10月8日(日)	千代尼通り商店街 (演舞場所： 大町商店街)	獅子舞は松任に伝わる民俗芸能の代表格。その継承と発展の願いを込めて今年も各所の獅子舞が熱気あふれる演舞を繰り広げる。会場には模擬店を設けるほか、毎年好評の獅子鍋やお神酒の振る舞い、縁起もちつき大会や金城大学ダンスチームの演技など盛りだくさんのイベントを開催する。
	千代尼通り	第6回千代尼通り アートフェスティバル 10月8日(日) ～15日(日)	千代尼通り商店街 (大町・中町・安田町商店街)	行事開催中は、地元で活躍されているアーティストの作品を各商店街に展示し、あわせて焼物や藍染めなどがアーティストと一緒に体験できる「アートに挑戦」やスタンプラリーも実施する。

全振連からのお知らせ

1 商店街自己診断をしてみませんか ～あなたにもできる商店街・個店活性化分析～

- 全振連では、平成15年度に実施された中小企業庁委託事業「商店街実態調査」の結果にもとづき簡易に自己分析できるシステムを構築しました。今回、各商店街からの改善要望を取り入れたシステムを作成しました。
 - ・商店街活性化に係る簡易自己分析システム
 - ・商店街支援ツール
 - 商店街診断の概要、来街者アンケート調査票、商圏分析表、経営実態調査票、商店街の方向性検討シート
 - ・個店支援ツール
 - 来店者アンケート調査票、商圏分析票、売上予測と販売計画表、ABC分析表、貢献度分析表、商品P/M分析表、仕入予算計画表、店舗チェックリスト、接客サービスチェックリスト、ホームページ比較評価表
- 利用方法 全振連ホームページで検索することができます。
(<http://www.syoutingai.or.jp/>)

2 商店街活性化に関する図書・報告書の紹介 (全振連等)

- ① 商店街における一店逸品事業のあり方報告 (平成17年度商店街近代化研究Ⅰ)
豊平商店街振興組合(札幌市)、青森市新町商店街振興組合、向島橋銀座商店街協同組合(東京都墨田区)、銀座通り商店街振興組合(愛知県瀬戸市)、三泉商店街振興組合(大阪市)、若桜街道商店街振興組合(鳥取市)の事例紹介
 - ② 地権者の協力を得た商店街活性化 (平成17年度商店街近代化研究Ⅱ)
青森市新町商店街振興組合、商店街振興組合三日町三栄会(八戸市)、商店街振興組合クラフトマンシップ・ストリート(横浜市)、商店街振興組合静岡呉服店名店街(静岡市)、博物館通り商店街振興組合(長浜市)、大竹駅前商店街振興組合(大田市)、広島県の商店街による空店舗活用連絡協議会、佐賀県銀天通り商店街振興組合、三ヶ町商店街振興組合(佐世保市)の事例紹介
 - ③ 平成16年度実施事例集「商店街等活性化事業 コミュニティ施設活用事業」
- 北海道岩内町名店街協同組合、酒田商工会議所、両津夷本町商店街協同組合(佐渡市)、唐人町商店街振興組合(佐賀市)、弘前上土手町商店街振興組合、株式会社ふれきめら(千葉県佐原市)、石川県能登町商工会などの事例紹介(以上空店舗対策等の活性化事業)
- 株式会社そのべまちづくり工房(京都府)、社会福祉法人地域でくらす会(鳥取県)、宇和島商工会議所、日南商工会議所、ひたちなか商工会議所(茨城県)、NPO法人バリアフリー協会(東京都)、宮崎商工会議所、株式会社まちづくりとやまなどの事例紹介(以上高齢者等コミュニティ施設活用事業)
- ④ 平成17年度商店街活性化に係る経営支援ツール等の調査研究事業報告書、商店街・個店経営支援ツール提供システム(平成17年度中小企業庁委託調査研究事業)
 - ⑤ かんばる商店街77選 ～にぎわいあふれるまちづくりに向けて(中小企業庁)「にぎわいあふれる商店街」、「アイデア商店街」、「まちづくりと一体となった商業活動」の三つのジャンルに分けて事例紹介しています。石川県からは片町商店街(金沢市)にぎわいあふれる商店街)と堅町商店街(金沢市)「アイデア商店街」が紹介されています。
 - ⑥ 中心市街地活性化協議会立ち上げガイド(中小企業庁)中心市街地活性化協議会の構成、設立・運営の手法(構成員の行動、タウンマネージャー、事務局機能、財政等基盤、規約記載事項、市町村・中小企業基盤整備機構等支援機関の活用など)、発展展開手法など
 - ⑦ 2005年度商店街顧客情報活用マニュアル(流通システム開発センター)商店街カードシステムを利用した販売促進、顧客情報の活用方法、個人情報保護とセキュリティなど。岡山駅前通り商店街振興組合、四条繁栄会ほか41商業団体、武蔵小山商店街振興組合、つれてってカード協同組合、長浜商店街連盟(長浜倶楽部株式会社)、土手町商店街振興組合連合会、姫路カード協同組合、協同組合情報タウンくま、小阪スタンプ会、佐世保福栄会協同組合ほかの事例。
 - ⑧ 商店街の販売戦略に関する調査研究(平成17年度中小企業庁委託調査研究事業)台町商店街振興組合(宮城県古川市)、西新道錦会商店街振興組合(京都市)、中央地区商店街振興組合連合会(鹿児島市)

商店街活性化セミナー(7月19日)報告

平成18年7月19日(水)午後6時から小松商工会議所3F会場で商店街活性化セミナーをおこないました。加藤 博氏(有限会社PMO代表取締役社長)を講師にお招きし「青森市におけるコンパクトシティへの取り組み～街づくりに果たす事業者の役割～」と題したセミナーを行いました。「改正まちづくり三法」にむけたタイムリーな内容であったため多くの会員が参加し熱心に聞き入っていました。青森市の「コンパクトシティ構想」に呼応したまちなかの賑わい創生と商店街活性化のしかけづくりがみごとに調和成功した事例です。信念と徹底した行動力で裏打ちされた実践活動を生で感じることができました。セミナーの内容は次のとおりです。



加藤 博氏の講話に聞き入る受講者

1 政策理念のない街は減じる。(目標・意思統一の必要)

「人と緑にやさしいまちづくり」、コンセプトを発展させ「福祉対応型商店街」理念を掲げた(92年)。誰を対象として物を売るのか、何を自分の店の切り札にするのか、どうやったらリピートさせることができるか、徹底的に突き詰める哲学こそが求められる。

2 商店街だけではにぎわい再生はできない。

- 市長政策
市街地の拡大に伴う行政財政需要の抑制・過去のストックを有効活用した効率的で効果的な都市整備・市街地の周辺に広がる自然・農業環境としての調和を目指した「コンパクトシティの形成」を都市づくりの基本理念とする。(89年)
- 車道縮小、歩道(片側6M→7M)、電線地中化、道路のバリアフリー、自転車専用道路、ベンチ、花壇(97年)
- しんまちふれあい広場
道路を活用したNPO法人等50余団体と連携したイベント実施。
- タウンモビリティ事業
電動スクーター、買い物カートの無料貸し出し、共通無料駐車場券、縄文スタンプ

事業(98年)

- 高齢者宅配サービス事業
- 7商店街共同事業、集荷事業NPOが引き受け。(2000年)
- 再開発ビル(AUGA)の建て直し
- 市民図書館(6から9階部分)併設による中心地の集客効果。テナントミックス。(01年)
- 中心市街地に住宅開発(まちなか居住人口)誘致
人がない、人が来ない街では物は売れない。商店街を取り巻く周辺ではここ5年間で800戸のマンションが誘致された。

3 若手事業者の育成

街に客呼び戻すだけでなく店主にも若い新しい力を招き入れることが不可欠である。

- 新しい商売の創出を目指した「バサージュ構想」によるバサージュ広場(2000年)。有限会社PMOによる管理運営、自立支援。チャレンジショップ(仮設店舗と低利融資による支援)
- あきんど隊(99年)による事業推進
任意組織中心商店街懇話会立ち上げた(92年)。中心部7商店街合同勉強会。イベントの担い手。地権者を説得しての空き地・空き店舗再利用促進。あきんど隊に刺戟され「中心商店街女性部」の応援隊も誕生・活躍している。実行委員会として、ねぶた会、よさこい部会、ジョイント・イベント部会、セール部会があり会議を重ねている。
- バサージュ構想による複合施設バサージュ(07年)
広場と運動した機能の拡大強化策

4 一店逸品運動

- 他商店街組合員を含め5～6人で班編成。とことん話を詰めたうえでテーマを設定し売れ筋(説明して初めてわかる商品)を決めていく。
- 個店の魅力向上のためマーチャングライディング
- お店周りツアーによる個店PR
- 逸品カタログ作成